

2016年7月6日

各 位

オリックス・ゴルフ・マネジメント株式会社

## いつも大社カントリークラブ(島根)で メガソーラー発電事業に着手 ～最大出力14MW、2017年12月売電開始予定～

オリックス・ゴルフ・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：小池 正昭、以下「OGM」）は、島根県で運営する「いつも大社カントリークラブ」（島根県出雲市、以下「いつも大社 CC」）において、大規模太陽光発電所（メガソーラー）の開発に着手しますのでお知らせします。



本事業は、昨年11月まで運営していた「華蔵（はなくら）コース」（9ホール）を活用して太陽光発電事業を行うものです。最大出力は約14MW（13,685kW）、年間予想発電量は約1,418万kWh（一般家庭の電力消費量約3,930世帯分に相当※）、2017年12月より売電を開始する予定です。

※1世帯あたり年間3,600kWhで試算（出典：電気事業連合会「電力事情について」）

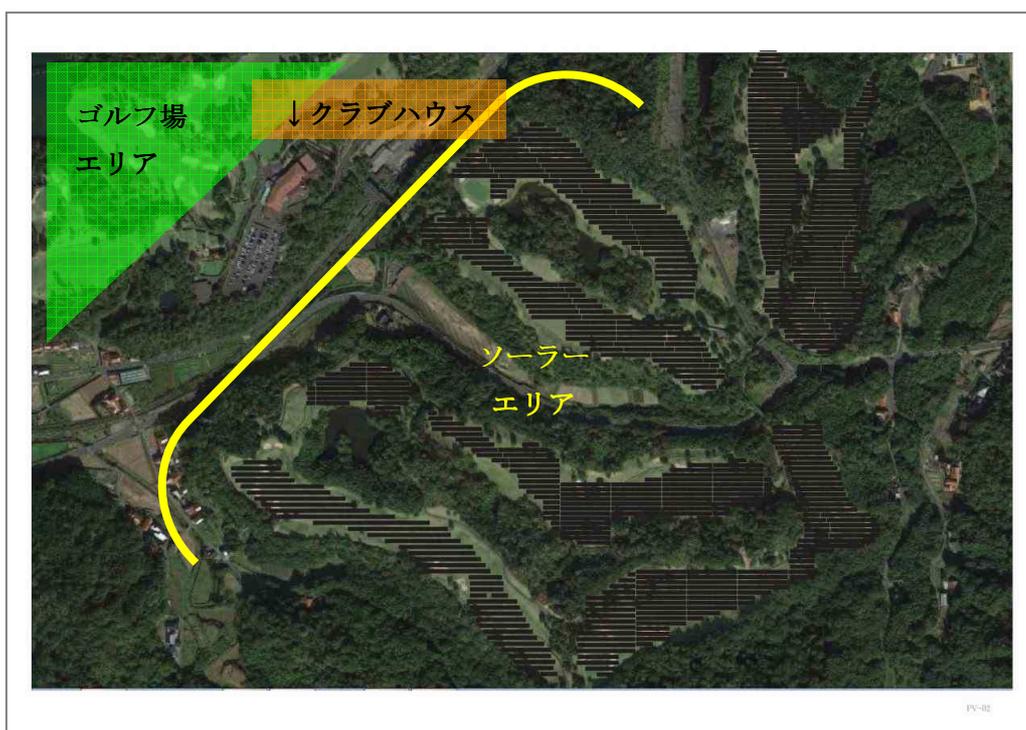
OGMでは、2014年1月に「ディアレイク・カントリー倶楽部」（栃木県鹿沼市、最大出力2.5MW）にて初の太陽光発電事業を開始し、2014年9月の「比良ゴルフ倶楽部」（滋賀県大津市、最大出力0.7MW）に続き、本件が3ヵ所目となります。また、「武蔵OGMゴルフクラブ」（埼玉県比企郡）と「奈良若草カントリー倶楽部」（奈良県奈良市）においては、自社施設内での利用を目的とした太陽光発電を行っています。

オリックスグループでは、太陽光発電事業のみならず、地熱、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーによる発電事業、電力小売事業、ESCOなどの省エネルギーサービス事業、蓄電池レンタルサービス事業など、幅広い領域でエネルギー関連ビジネスを展開しています。

OGMは、今後も、「先進」「安定」「満足」の企業理念のもと、「1日を、大切に作るゴルフ場へ。」をサービスブランドに掲げ、さらなるサービス向上に努め、ゴルファーの皆さまから、より一層愛されるゴルフ場を目指してまいります。

■事業計画概要（※数値・時期は予定）

所在地	島根県出雲市湖陵町
出力規模（モジュール容量）※	13,685kW（約14MW）
設置面積	約565,700㎡（約171,400坪）
パネル設置枚数※	約50,680枚
年間予想発電量※	1,418万kWh（キロワットアワー）
施工会社	日本コムシス株式会社
運転開始時期※	2017年12月



以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
広報担当：古田（コダ）  
TEL：03-3451-0562 <http://www.orix-golf.jp>

【運営施設数 41 ヲ所】（ゴルフ場 39 ヲ所・練習場 2 ヲ所）



※施設一覧は ORIX GOLF WEB で詳細をご覧ください。

[http://www.orix-golf.jp/course\\_list.html](http://www.orix-golf.jp/course_list.html)

## 【サービスブランド】

